

早わかり木の学校

木の学校づくりのこんな課題・疑問に答えます！

計画の進め方がわかりません。

- Q 木の学校づくりは、どのような体制で進めていけばいいですか？
- Q 木の学校づくりにおいて、学校設置者として、どのようなことを設計者に求めればいいですか？
- Q 地域の木材を使用するにはどのような配慮が必要ですか？
- Q 計画スケジュールを定めるにあたって、どのような留意点がありますか？

安全面が心配です。

- Q 木造は地震や台風などに対して安全ですか？
- Q 火災に対して安全ですか？
- Q シロアリなどに対して大丈夫ですか？

木材の確保はどのようにするのですか。

- Q 木材の流通はどのような形態がありますか？
- Q 木材を調達するにはどのようにすればいいですか？
- Q 木材の樹種によって使用できる箇所は違いますか？
- Q 木材の流通によって違いますか？

コストがかかるのではないかですか。

- Q 木を活用した学校づくりを進めるためには、建設コストをどのように考えて事業計画を立てればいいですか？
- Q 木造の建設コストは鉄筋コンクリート造と比較して高くないですか？
- Q 内装材として木材を用いた場合、他の仕上げ材と比較して、コストはどうくらい違いますか？

法規制が厳しいのではないかですか。

- Q 市街地で木造の計画をすることは可能ですか？また、大きな規模でも木造で建てられますか？
- Q 木造にする際に建築物の高さに制限はありますか？
- Q 防火区画などについて、どのような制限がありますか？

維持管理など大変ではないですか。

- Q 木材の耐久性はどのくらいありますか？
- Q どうすれば木をきれいに長持ちさせることができますか？
- Q 木材を使用した場合の維持コストはどうに考えておく必要がありますか？



他、全50問

構造上どのような配慮が必要ですか。

- Q 木造の構造上の仕組みについて、その基本を教えてください。
- Q 木を利用した構造にはどのような種類がありますか？
- Q 混合構造とした場合、どんな利点がありますか？

木の学校づくりのすすめ

学校施設における木の活用は、総合的な幅広い意味を持つっています。子どもたちの心身の成長の場として、健康や快適性などについて木の持つ優れた特性、地域経済の活性化、森林や里山の保全、地域景観の継承、地球環境にやさしい循環材料であること、二酸化炭素の固定効果による京都議定書の目標達成への貢献などがあげられます。既存校舎の補強・改修の際にも、内装などに木をうまく用いることは学習環境の改善・向上に大きな効果があります。

木の学校づくりを進めるにあたっては、はじめに木を使うことの意義や課題について学校や地域の関係者の間で十分に共理解を図ることが大切です。森林管理署、森林組合、材木業界などの連携を構想段階から図ることが求められます。これら学校づくりに関係する人々が協力し、地域の力を結集することが必要です。

その結果としてできるがる木の学校施設が人々にもたらす豊かさや効果は大きいことでしょう。単なる学校建設の枠を超えて、地域づくりの観点で木の学校づくりに取り組むことが期待されます。

本書の特色

本書は、学校施設の整備における木の活用を検討・実施いただくことを目的とし、木の活用における課題解決の留意点などを解説した「木の学校づくりの手引書」であり、次の特色があります。

- ①木を活用する効果や意義、計画・設計、木の確保、行政面など様々な観点からの解説が行われています。
- ②木の学校づくりの先進的事例におけるノウハウが詰まっています。
- ③建築基準法などの関連法規について、木の学校に特化して体系的かつ平易にまとめられています。

本書の使い方

本書は、学校設置者における教育事務・施設担当者を主な対象とし、設計事務所の設計者などにも対応した内容となっています。

第1章では、木の活用に関する理解を深めていただくために、学校施設における木の活用の効果と意義について、教育環境、地域コミュニティ、地場産業、地球環境などの切り口から解説しています。

第2章では、木の活用における課題や工夫や留意点などについて一問一答形式で解説しています。目次をインデックスとして必要な時に必要なQから読んでいただくことが可能です。

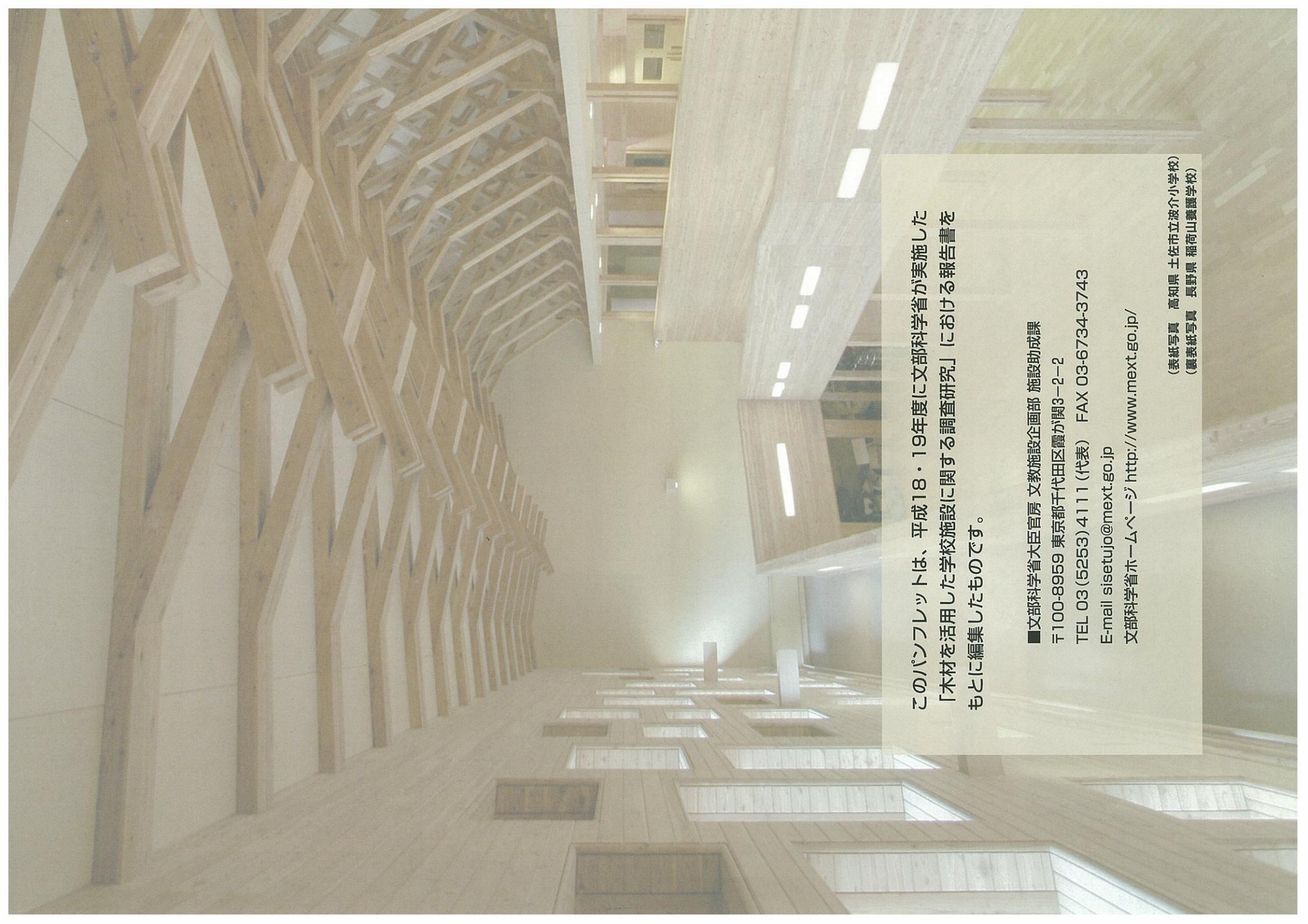
第2章 木の活用のQ&A <構成例>

Q23 木造にした場合、耐震性などは劣りませんか？

A 木造建築物についても建築基準法の構造規定に基づいて許可する必要がありますので、木造校舎だから耐震性が劣っているということはありません。

解説 (建築基準法の規定のうち、木造の学校施設に関する部分を平易に解説。体系的なフローチャートを掲載。)

参考 (さらにより深い興味を持たれる学校設置者や設計事務所の設計者などに対し、専門的な知識を紹介。)



このパンフレットは、平成18・19年度に文部科学省が実施した
「木材を活用した学校施設に関する調査研究」における報告書を
もとに編集したもののです。

■文部科学省大臣官房 文教施設企画部 施設助成課
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
TEL 03(5253)4111(代表) FAX 03-6734-3743
E-mail sisetujo@mext.go.jp
文部科学省ホームページ <http://www.mext.go.jp/>

(表紙写真 高知県 土佐市立波介小学校)
(裏表紙写真 長野県 稲荷山養護学校)